



会長挨拶

山梨県高等学校体育連盟

会長 逆瀬川 慶浩

日頃より、本連盟の活動に対しまして、御支援、御協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年度、山梨県高等学校体育連盟会長を拝命することとなりました。高校生の運動部活動の充実・発展に全力を尽

くして参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本連盟は、昭和23年に28校が加盟して創立し、今年度で75年目を迎えました。この間、心身ともに健全な高校生の育成を図るため、高等学校の体育・スポーツ活動の振興と発展に取り組んで参りました。歴代の諸先輩方が、築いてこられた伝統を継承しつつも、教育界全体が大きく変わりつつある「令和の時代」の新しい高体連の歴史を創造していくことが私たちの使命だと思っております。

新型コロナウイルス感染症との闘いは3年目をむかえ、今年1月よりは2か月間にわたり、部活動自粛期間が続きました。新型コロナウイルスと共存するための感染リスクを許容する中で、感染症対策の徹底をはじめ、安全・安心な大会の実施が喫緊の課題となっております。高校生が、多くのエネルギーを注いだ成果を試す機会が失われることがないよう、そして、厳しい状況でも現実を見据え、取り組んで参りたいと思います。

結びに、今後も各校の運動部活動が、競技力の向上のみならず、運動部活動の活性化および生徒が生涯を通じてスポーツに関わり、豊かで活力のある人生を送ることができるよう、より一層の御理解、御協力をお願いいたします。